

い しゅう どう げん
演題： 医宗同源

あきら
速水 環 先生講演会

第39回 医療功労賞受賞*1 をお祝いする会

日時：2011年4月10日(日) 礼拝終了後午前11時45分を予定
あさ10時30分からの、主日礼拝からのご参加も歓迎いたします。
当日の礼拝では、主教巡錫日・堅信式も予定されています。

場所：日本聖公会 広島復活教会礼拝堂

講演会后、ささやかですが
医療功労賞受賞の
お祝いの会が
用意されています。

「守、破、離」、これは千利休が茶道を学ぶ心得としてしめたものです。

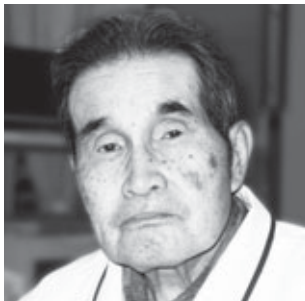
- ・初心者は古人のやりかたをひたすら守りなさい(守)。
- ・少し慣れてきたら古人のやりかたを少しデフォルメしてみなさい(破)。
- ・十分に経験を積んだら古人のやりかたには、とらわれず自由に羽ばたきなさい(離)。

という意味です。

医者も学生の研修医の間はひたすら(守)ですが、中堅の医師になると実験的、研究的治療に手を染めるようになります(破)。しかし、50年も医師をしていると解脱をして(離)の時期になります。

表題の「医宗同源」は(離)の境地に至った結果、言えることです。天動説が否定されて地動説にかわったように、昔の人が考えていた世界観は大きく変わり、無神論、唯物論が科学の本質であるように唱えられ、自然科学の一分野である医学と宗教はお互いに相反するように考えられて来ましたが、医学も宗教も「死」といかに対決するかという命題から始まっているという点で「医宗同源」なのです。

(速水先生による同窓会誌掲載の記事より抜粋)



■ルカ 速水 環(はやみ あきら)先生プロフィール

- 1933年(S. 8)7月14日京都にて誕生
- 1938年 父、速水保彦医師の転勤のため台湾へ
- 1946年 佐賀県に引き揚げ
- 1960年 九州大学医学部を卒業
- 1966年 広島市 土谷病院勤務

- 1969年 米国に留学し、ICU(集中治療病棟)の構造、設備などを学ぶ
- 1970年 広島初のICU導入計画の責任者に任ぜられる(*1972年ICU稼働)
- 1988年 湯来町に速水医院を開業、地域医療にたずさわり今日に至る

*1 医療功労賞は読売新聞社が主催し、日本の医療現場の中でも、ことに自然条件との戦いを強いられる現場や昼夜を問わず勤務が不可欠な重度心身障害者施設や各種専門医療など、今なお困難な環境下で活動を続ける医療従事者に光を当てることを目的に昭和47年に創設されました。これまでに全国表彰者624人、各都道府県表彰者3,842人が顕彰されたものです。
主催：読売新聞社/後援：厚生労働省・日本テレビ放送網/協賛：エーザイ製薬

教会の駐車場には限りがございます。車でご来場の方は、周辺の有料駐車場、コインパーキングをご利用ください。またはバス・電車等の公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



日本聖公会 広島復活教会礼拝堂
日本聖公会とは、英国国教会の流れを受け継ぎ、世界的な信仰の組織、アングリカン・コミュニオンを形成する、正統派キリスト教教会のひとつです。